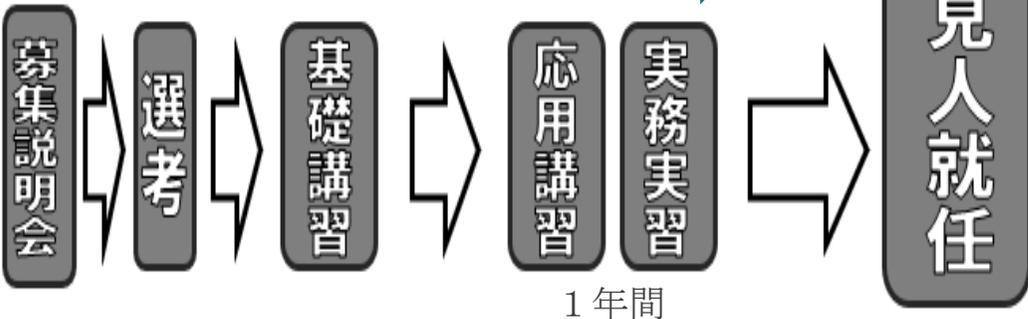


- 養成講習修了者それぞれの強みを活かしたマッチング
- 育成・サポートを社協だけで担うのではなく、専門職と連携した新たな取り組みへ

市民後見人養成の流れ

大田区

大田区社協



<これまで>

修了者
〔後見登録
メンバー〕

社協法人後見からリレー
市民後見人・**単独受任**
〔社協監督人〕

法人後見業務補助員

地域福祉権利擁護事業
生活支援員

<現在> 〔多様な受任へ〕

- ◆ 弁護士・司法書士・社会福祉士からのリレー〔専門職監督人〕
- ◆ 弁護士からのリレーを視野に入れた**追加選任**〔複数後見〕
- ◆ 弁護士との**複数後見** ※相続対応と親族に課題あり
- ◆ 社会福祉士との**複数後見** ※親族間にトラブルあり

○ 家庭裁判所からの打診例

- ・ 専門職受任ケースで、本人が安定しているケース
- ・ 法的課題解決後、市民後見人へリレーを視野に入れたケース

〔課題〕

- ★ 修了者の待機期間と受任ケースのマッチング

※新規受任の場合、
申立書では見えない
課題あり